

## 令和5年度(令和4年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

## 1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	周南市老人休養ホーム嶽山荘			所管課	高齢者支援課
所在地	周南市温田一丁目10番1号				☎ 22-8461
設置年月日	昭和48年7月1日				
設置目的	老人の休養と心身の健康増進				
施設概要	・敷地面積…4,590.00㎡ ・建物構造…鉄筋コンクリート3階建 ・総床面積…1400.58㎡ 平成7年改装				
指定管理者	名称	社会福祉法人周南市社会福祉協議会			
	代表者	会長 佐原 昌弘			
	所在地	周南市速玉町3番17号			
	連絡先	電話	0834-22-2115	E-mail	kanri@shunan-shakyo.or.jp
		ホームページアドレス	<a href="http://www.shunan-shakyo.or.jp">http://www.shunan-shakyo.or.jp</a>		
指定期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			年数	1年間
募集方法	非公募		料金制度	利用料金	
指定管理の主な業務	(1) ホームの維持管理に関する業務 (2) ホームの利用の許可に関する業務 (3) その他市長が必要と認める業務				

## 2. 施設の運営状況

目標管理	目標指標名		年度		R4年度	R5年度	
	延べ利用数		目標値		20,000人	20,000人	
			実績値		19,683人	—	
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	単位	利用実績	単位	稼働率(%)
	延べ利用数(令和2年度)		30,000	人	15,362	人	
	延べ利用数(令和3年度)		25,000	人	14,328	人	
	延べ利用数(令和4年度)		20,000	人	19,683	人	
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)		
	収入	指定管理料	30,990,300		32,004,300		
		利用料金収入	3,000,000		3,647,990		
		その他の収入	1,000		670		
		計	33,991,300		35,652,960		
	支出	人件費	12,634,000		10,632,913		
		物件費	12,994,000		12,500,787		
		委託料	7,332,000		7,225,597		
		その他	1,600,000		1,000,000		
		計	34,560,000		31,359,297		
参考	使用料収入						
	自主事業収入						
	自主事業経費						

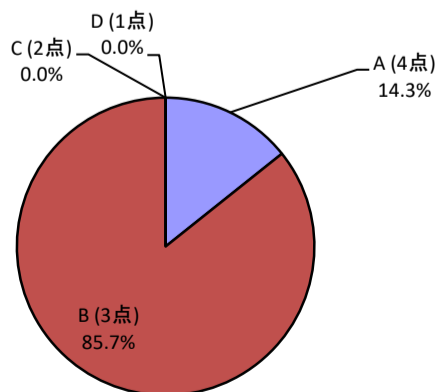
※指定管理料の実績額には、昨年度発生した急激な燃料費高騰に対する市のリスク負担分として増額支払をした1,014,000円が含まれます

令和5年度(令和4年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名		周南市老人休養ホーム嶽山荘	
指定管理者名		社会福祉法人周南市社会福祉協議会	
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価
全体	目標の達成状況	目標値に僅かに及ばなかったが、前年度に比べて利用者は増加している。前年度より開館日数が増加したことや令和4年10月末まで新型コロナウイルス感染症対策のため17時までの時短営業だったが、11月以降は20時までの通常営業を行ったことが利用者数の増加に繋がったと分析している。	B
組織	体制・人事	人員配置は適切である。職員に対し、社協全体での研修のほか個別研修を実施してスキルの向上に努めており、職員の対応についての満足度も高くなっている。	B
業務	業務の運営	協定書や事業計画書等に掲げられた業務は適切に実施されている。	B
	施設の稼動状況	前年度と比較して利用者数は増加している。前年度より開館日数が増加したことや令和4年10月末まで新型コロナウイルス感染症の影響により17時までの時短営業だったが、11月以降は20時までの通常営業を行ったことが利用者数の増加に繋がったと分析している。	B
	施設の維持管理(清掃等)	全体的に施設は老朽化しているが、定期的な清掃がされており清潔に保たれている。	B
	施設の維持管理(点検・修繕等)	施設の老朽化が進んでいるが、定期的に点検を行い安全に施設が利用できるように努めている。必要な修繕については、適宜協議をし、優先順位をつけて実施している。	B
	緊急時の対応方法	適切な保険に加入している。緊急時の対応マニュアルも整備されている。避難訓練は隣接する新南陽老人福祉センターと合同で年に2回実施しているが、現在は利用者のいない朝早くに実施しているため今後は利用者も交えた避難訓練の実施を検討したい。	B
工夫	サービス向上及び経営改善に関する取組み	隣接する新南陽老人福祉センターと一体となり、チラシを作成・配布するなど利用者の増加に向けて取り組んでいる。利用者のほとんどが高齢者であることから、利用者に対して声掛けを行う等、口コミでの周知にも努めている。	B
広報	PR・情報提供の実施状況	チラシの配布・ホームページ・口コミや声かけ・嶽山荘の送迎バスに「どなたでもお越しください」と書かれたPRのマグネットを貼って走る等、利用者の増加に向けて取り組んでいる。今後は、「風呂」「休憩」「カラオケ」と書かれたのぼりを道路から見やすいところに設置することを検討している。	A
相談・連携	苦情処理の状況	苦情に対して職員間の情報共有及び市への報告等は適切になされている。バスの運転手・職員それぞれが、毎日業務日誌に記録を行っており、気になる点については朝礼・終礼で必ず確認を行っている。	B
	情報共有	市への報告や情報提供は適切にされている。	B
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	経理会計は適切に行われている。	B
	利用者満足度調査における施設満足度	調査は117人から回答を得ており、十分な調査数が確保できている。施設の老朽化により、施設の設備等について一部不満の声もあるが、施設全体の満足度については「非常に満足」「おおむね満足」が大きな割合を占めており、利用者の満足度は非常に高い。	A
	書類の作成・提出	市から依頼する調査等についても、迅速に提出されている。月次報告や年次報告等についても必ず期限内に提出されており、必要な内容も備えている。	B
評価コメント	今年度は新型コロナウイルス感染症対策による休館期間がなかったことや、令和4年10月末まで17時までの時短営業を行っていたが11月以降は通常通り20時まで開館していたこともあり、前年度に比べて利用者数は増加した。施設全体の老朽化が進んでいるため、緊急性・危険性の高い箇所については、市と協議をしながら修繕を進めている。新規の利用者の獲得に向けて、ホームページやチラシの作成、嶽山荘の送迎バスへのPRマグネットの設置など様々なPR活動に努めている。引き続き、隣接する新南陽老人福祉センターと一体となり、新規の利用者の増加に努められたい。		総合評価 B
			平均点 3.1

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

